

加茂小だより

～夢のある楽しい加茂小学校をみんなでつくろう～ 令和3年2月学校評価号

1年間の振り返りと今後に向けて

～学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました～

日頃は、加茂小学校の教育活動にご理解とご支援をたまわり、厚く感謝申し上げます。

さて、保護者の皆様にご協力いただきました本校の教育活動についての学校評価アンケートの「集計結果」と「考察・今後に向けて」をお知らせいたします。保護者の皆様からお伺いした本校の教育活動全般についてのご意見から、1年間の取組を振り返り、成果と課題を分析して今後の教育活動に活かしていきます。今後も、本校教育活動の一層の推進に向け、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

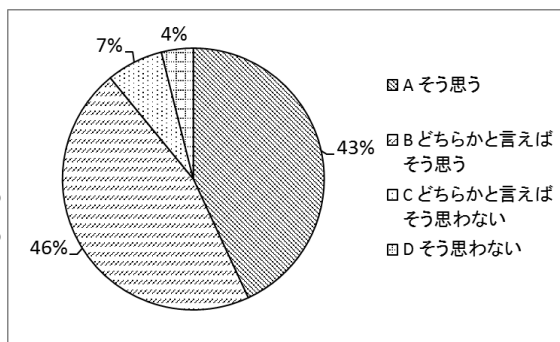
学校評価アンケート集計結果と考察・今後に向けて

アンケートの質問項目は、比較のため、昨年度と同じにしています。（表現を若干変更しているものがあります。）以下に、アンケートの「集計結果（昨年度との比較含む）」と「考察・今後に向けて」を掲載します。

学習に関する項目

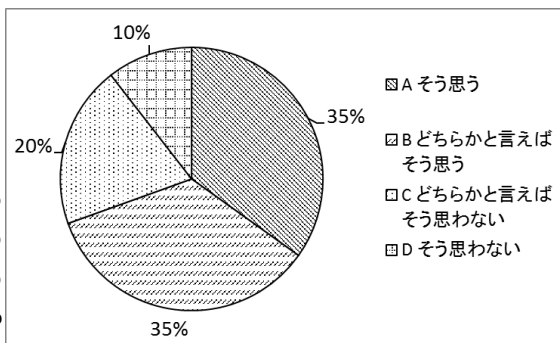
1 学校の勉強がわかっている。

	R1	R2
A そう思う。	35%	43%
B どちらかといえばそう思う。	50%	46%
C どちらかといえばそう思わない。	11%	7%
D そう思わない。	4%	4%



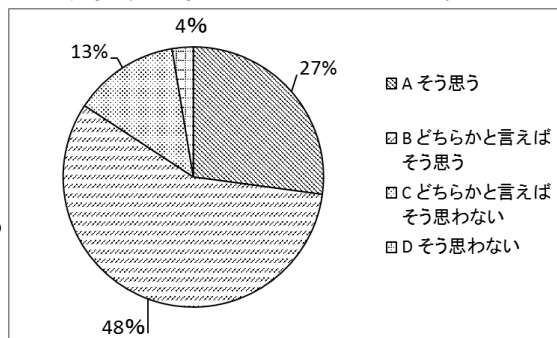
2 進んで家庭学習（宿題・自主学習）をしている。

	R1	R2
A そう思う。	28%	35%
B どちらかといえばそう思う。	41%	35%
C どちらかといえばそう思わない。	21%	20%
D そう思わない。	10%	10%



3 子ども一人一人の力が発揮されるよう行事（スポーツデー、参観日等）が工夫されている。

	R1	R2
A そう思う。	43%	27%
B どちらかといえばそう思う。	48%	48%
C どちらかといえばそう思わない。	5%	13%
D そう思わない。	4%	4%



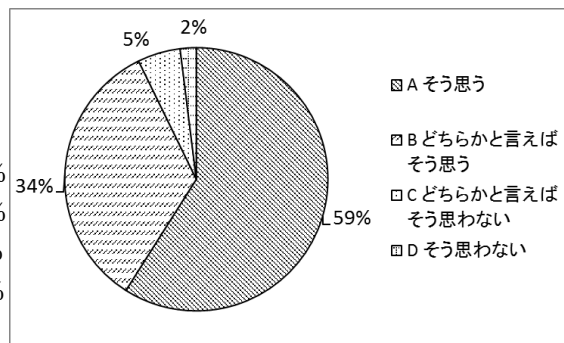
学習に関する項目の考察・今後に向けて

- 「学校の勉強が分かっている」「進んで家庭学習をしている」について、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合は昨年度とあまり変わらないものの、積極的な肯定的評価（そう思う）の割合が増えています。
今後も学習指導においては、画像や映像、掲示物などを工夫してより視覚的に分かりやすい授業づくりに取り組みます。また、これまで週3回であった朝学習（15分）を週5回に増やし、新出漢字の学習などの基礎基本となる学習を繰り返し行い、知識技能を確実に蓄積してきたことが、学びへの意欲につながったと考えています。今後も保護者の皆様と連携をとりながら、基礎的基本的な学習内容の定着に努めます。
- 意欲的な家庭学習については、さらに充実していくことが必要です。生活リズムを整え、宿題や自主学習を習慣化することについても、引き続き家庭との連携を深め取り組みます。また、児童1人1台配置となったタブレットPCについて、学校での活用を図るとともに、家庭でもオンライン学習等での積極的な活用を進めることが、さらなる学習意欲の向上につながると考えています。タブレットPCを持ち帰ったときにはお子様にアドバイスいただくなど、保護者の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。
- 「行事が工夫されている」について、積極的な肯定的評価（そう思う）の割合は、下がりました。コロナ禍であるとは言え、さらに子ども一人一人の力が発揮されるような行事の工夫が求められています。行事で必要なのは、子どもたち自身が話し合うなどして関わり、よりよい行事を創り出していこうとする経験である、と考えています。より達成感、成就感を味わえる行事となるよう、さらに工夫します。

生活に関する項目

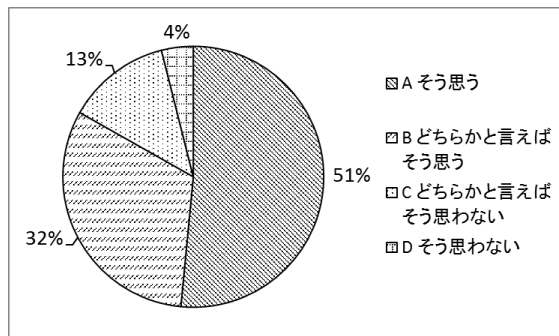
4 楽しい学校生活を送っている。

	R1	R2
A そう思う。	54%	59%
B どちらかといえばそう思う。	36%	34%
C どちらかといえばそう思わない。	7%	5%
D そう思わない。	3%	2%



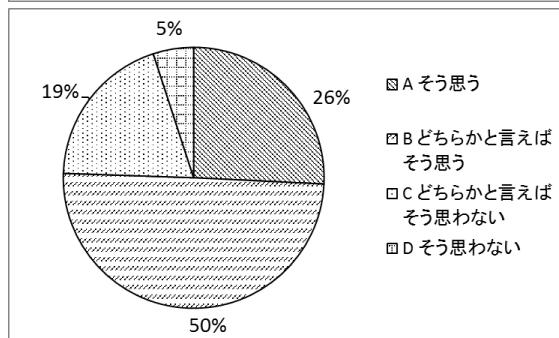
5 規則正しい生活（早寝、早起、朝ごはん等）ができています。

	R1	R2
A そう思う。	43%	51%
B どちらかといえばそう思う。	42%	32%
C どちらかといえばそう思わない。	11%	13%
D そう思わない。	4%	4%



6 あいさつができています。

	R1	R2
A そう思う。	22%	26%
B どちらかといえばそう思う。	51%	50%
C どちらかといえばそう思わない。	23%	19%
D そう思わない。	4%	5%



生活に関する項目の考察・今後に向けて

○「楽しい学校生活を送っている」「規則正しい生活ができています」「あいさつができています」ともに、積極的な肯定的評価（そう思う）の割合が増えています。

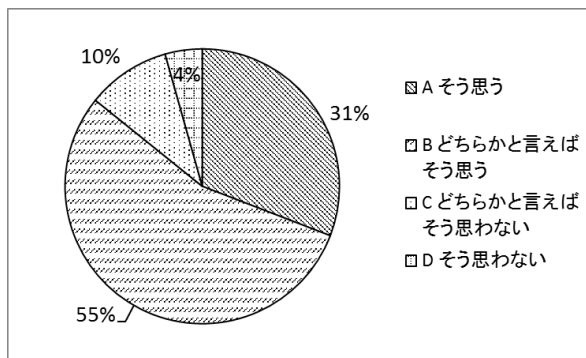
学校や家庭での生活が安定することで、学びにも力が入ります。学校としても温かいお互いを支えようとする空気感のある教室をつくっていくことが何よりも大切であると考えています。子どもたちの状況を把握し、努力し伸びたところなどを認めながら、「学校が楽しい」と思えるように引き続き努力します。保護者の皆様とともにそうした学びの環境づくりを進めていきますので、気になることがあれば早めに学校までお知らせください。

○あいさつについては、気持ちよくあいさつできる子が増えてきたように思っています。あいさつは人間関係の出発点です。気持ちの良いあいさつができる学校をこれからもめざします。

学校運営に関する項目

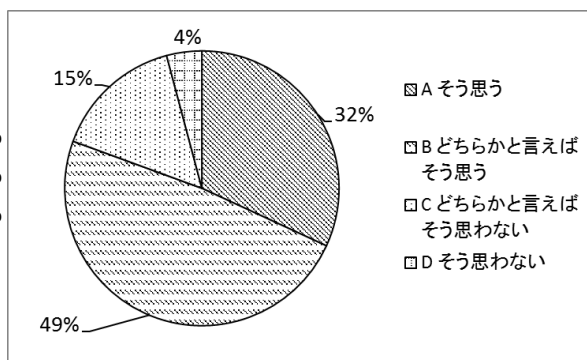
7 学校だよりやホームページ等で、学校生活や学習の様子を知ることができる。

	R1	R2
A そう思う。	29%	31%
B どちらかといえばそう思う。	55%	55%
C どちらかといえばそう思わない。	12%	10%
D そう思わない。	4%	4%



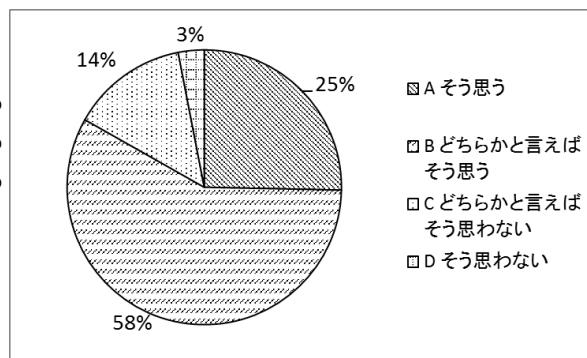
8 子どものことで、学校に気軽に相談できる。

	R1	R2
A そう思う。	25%	32%
B どちらかといえばそう思う。	52%	49%
C どちらかといえばそう思わない。	17%	15%
D そう思わない。	6%	4%



9 保護者や地域と連携して、子どもの安全を守ったり、教育活動を進めたりしている。

	R1	R2
A そう思う。	28%	25%
B どちらかといえばそう思う。	59%	58%
C どちらかといえばそう思わない。	12%	14%
D そう思わない。	1%	3%



学校運営に関する項目の考察・今後に向けて

- 「学校だよりやホームページ等で、学校生活や学習の様子を知ることができる」については、昨年度とほぼ同様の結果です。今後も学校の様子や日常の教育活動等がわかるように、情報を精選しながら、必要なことを適切な時期に正しくお知らせするよう努めます。
- 「子どものことで、学校に気軽に相談できる」について、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合は、昨年度とほぼ同様ですが、積極的な肯定的評価（そう思う）の割合が増えています。今後も保護者の皆様とともに子育てを考える姿勢で取り組みます。
- 「保護者や地域と連携して、子どもの安全を守ったり、教育活動を進めたりしている」については、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合が下がっています。記述評価においても通学の安全についての不安（登校班のこと、交通量のことなど）が寄せられました。安全な通学については、学校・保護者・地域・行政が連携して、それぞれができることを少しずつ進めていくことが必要です。学校としても調整を進めながら少しでも安全な通学となるようにしていきます。それぞれのご家庭におかれても安全な通学に向けたルールやマナーのお話をお子様としていただいたり、見守りや旗当番にご協力いただいたりするなど、様々なご負担もあるかと思いますが、一緒に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。賜ったご意見は、今後の教育活動の参考とさせていただきます。これからもご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。